

地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は…

役場企画財政課広報統計係 ☎(86)1134[直通]



↑堂々と原稿を読み上げる増田君(写真左)

平尾小でMBC出前授業 ニュースの音読に挑戦

平尾小学校(宮ノ前香織校長・78人)では10月11日、3年生から6年生の児童54人を対象に南日本放送(MBC)の岡田祐介、森万由子両アナウンサーを講師に招き、MBC出前授業を行いました。

発声練習では、講師の指導のもと息を吐きながらお腹をへこませる腹式呼吸での声の出し方を学びました。

その後、実際のニュースで使用された原稿の音読が行われ、皆の前で挑戦した6年生の増田恭太君は「相手に伝わるように読むことは難しかったけど、良い経験になった」と満足げでした。

空き家バンクが住宅局長賞受賞 50人以上の移住実績

町と川商ハウス、鹿児島相互信用金庫が連携して取り組んでいる空き家バンク事業が国土交通省住宅局長賞を受賞しました。

これは、同省が国民の住意識の向上とゆとりある住生活の実現および建築物の質の向上を図るために、住宅産業や建築事業に貢献した個人・団体に表彰するものです。

空き家バンク事業は平成29、30年度で70件以上の空き家バンク登録と40件以上の賃貸借および売却の成約実績が評価され、今回の受賞となりました。

空き家バンク事業を利用して町外から50人以上が移住しています。



↑全国でも注目される本町の空き家バンク事業



↑生徒から車いすの寄贈を受ける中納会長(写真右)

獅子島小中が車いす寄贈 12年間の思いを込めて

10月21日、獅子島小中学校(川路勇策校長・43人)から町社会福祉協議会に車いすが寄贈されました。

これは資源の有効活用と社会貢献、福祉教育の一環として同校生徒会が12年間空き缶のプルタブを集めて車いすに交換したもので、今回の寄贈となりました。

同協議会の中納武徳会長は「皆さんの優しい思いが込められた車いすを大切に使います」と感謝を述べました。